

「山口市可燃ごみ指定収集袋」の規格及び仕様書

1 品 名 「山口市可燃ごみ指定収集袋」

2 規 格

① 形 状 取手付袋(レジ袋タイプ)

② 寸 法

寸法については別紙1のとおりとする。ただし、最終的な決定は本市と協議を行ったうえで本市の指示に従うものとする。

③ 厚 み 大:0.025mm 中:0.02mm 小:0.02mm

※ ④に掲げる引張強度を満たしている場合であっても、基準の厚みを満たすこと。

④ 材質及び強度

ア 使用原料のうち10%以上植物由来のバイオマス原料を使用し、一般社団法人日本有機資源協会のバイオマスマーク取得基準を満たし、バイオマスマークを表示すること。

イ 高密度ポリエチレン(HDPE)90%と低密度ポリエチレン(LDPE)10%混合素材とし、燃やしても有毒な物質が出ないこと。

ウ 引張強度は、縦横とも29.4MPa(300kg f/cm²)以上で、その他定めない部分については、日本工業規格(JIS Z 1711-1994)の基準に準ずるものとする。その証として、公的機関交付の分析試験結果報告書又はそれに代わる自社測定結果報告書を納品時まで提出すること。

⑤ 袋の色

半透明(内容物が目視で識別できる程度の透明性を有するもので、着色は無いものとする。)

⑥ 印刷する文字・文字色

ア 印刷する文字は別紙2を参照することとし、最終的な決定は本市と協議を行ったうえで本市の指示に従うものとする。

イ 片面1色印刷とし、文字色は、大・中・小とも「赤」とする。

⑦ 製袋加工精度

ア 外 観: 異物混入、付着による汚れ、キズがないこと。

イ 臭 い: フィルム内外面、印刷インク等に異臭(悪臭)がないこと。

ウ 取手部: 打ち抜き成型にあたっては、裁断面に縦裂けの原因となるき裂を作らないよう、抜型等の管理(研磨・交換)を適切に行うこと。

エ 印 刷: 印刷した色が取れないこと。

3 包 装 (外袋)

① 外袋の材質

低密度ポリエチレン

② 袋の色

無色透明

③ 形 状

平袋

④ 印刷する文字・文字色等

ア 外袋1袋につき、指定収集袋10枚を収納する。

イ 印刷の文字、下地色等は別紙3のとおりとし、文字色は「黒」とする。なお、記載内容の詳細が無いものは調整のうえ、決定する。

ウ 不良品対策及び品質管理に万全を期すため、外袋には、製造年月日またはロット番号(製造業者において製造年月日が確認できるもの)等を印字すること。

⑤ 製袋加工精度

ア 開口性：大・中・小とも外袋から1枚ずつ取り出せるよう、上部に取り出し口を設ける。なお、取り出し口にはミシン目を入れ、指で簡易に開口できるようにすること。

イ 外 観：異物混入、付着による汚れ、キズがないこと。

ウ 臭 い：フィルム内外面、印刷インク等に異臭(悪臭)がないこと。

エ 印 刷：印刷した色が取れないこと。

⑥ 品質表示

ア 家庭用品品質表示法の合成樹脂加工品品質規定による表示をすること。

イ 外袋の印刷面に市が提示するバーコードを印刷すること。

4 梱 包

① 外袋50袋ごとにダンボールで梱包する。ダンボールは保管や積み卸しの際(パレット2段積み)につぶれない程度の強度を有すること。

② 箱の側面に品名(山口市可燃ごみ指定収集袋)、袋のサイズ、内容数量を「黒色」で表示すること。

③ 外箱にも、製造年月日を容易にわかるように表示すること。

5 製 造

指定収集袋に関し、安定供給、偽造防止及び不具合があったときの対応等、市が緊急に製造工場へ立ち入り検査を行えるよう、指定収集袋は国内生産とし、かつ、製造工場は、山口県、広島県、島根県及び福岡県のいずれかにあること。なお、製造を第三者に委託することも可能とする。

6 納 品

① 納入場所は市の指定する保管場所(倉庫)とする。

② 市の指定する保管場所(倉庫)とは、市が保管管理・配送業務を委託する業者の倉庫とする。

③ 指定収集袋は、令和9年(2027年)3月31日までにすべての納品を終えることとする。

④ 4回に分けて納品するものとし、納品時期及び数量については別紙4のとおりとする。ただし、安定供給を行うため緊急に袋の納入が必要な場合、これに対応できること。

7 不良品の対応

- ① 不良品の報告があった場合は、速やかに市の指示に従わなければならない。
- ② 不良品については落札業者の責任において、適正なものと交換すること。
- ③ 不良品があった場合には、原因等の調査報告書を市に提出すること。

8 入札金額

入札金額は、指定収集袋の製造費(外装含む)と市の指定する保管場所(倉庫)への配送費を含んだものとし、消費税は含まないものとする。

9 支払方法

- ① 支払い方法は分割払いとする。
- ② 支払いは納品を確認し、かかる請求書を受領後、30日以内に行うものとする。

10 その他

- ① 落札業者は、指定収集袋の製造を行う前に、見本及び配色を施したレイアウトを市に提示し、校正を受けること。
- ② 指定収集袋の製造工場は、いつでも市による検査を受け入れなければならない。
- ③ 指定収集袋に事故があった場合は、当該数量の指定収集袋の代替品を市に納入するものとするが、交換用として発注枚数分とは別に、「大・中・小」各3箱、初回納品時に市へ納入すること。
- ④ 公的機関での検査結果で基準を満たしていない場合は、受託者の責任において製作をしなおし、新たに検査を受けるものとする。
- ⑤ 納品時に使用したパレット等の運搬資材の取り扱いについては、市が保管管理・配送業務を委託する業者と協議、決定すること。
- ⑥ その他、指定収集袋の製造及び納品に係る業務において、当仕様書に記されていない事項が生じた場合は、市と受託者が協議の上、決定するものとする。

11 発注枚数

「大」 3,050,000 枚 =(305,000 袋) =(6,100 箱)

「中」 1,325,000 枚 =(132,500 袋) =(2,650 箱)

「小」 700,000 枚 =(70,000 袋) =(1,400 箱)